

製品名: 14-3-3 シグマ (5P11) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe06276**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,IF-P 1:200-1:500
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	SFN
別名	14 3 3 protein; Epithelial cell marker protein 1; HME 1; Mkrn3; Mme1; SFN protein; Stratifin; YWHAS;
遺伝子 ID	2810.0
SwissProt ID	P31947
免疫原	ヒト 14-3-3 シグマの合成ペプチド

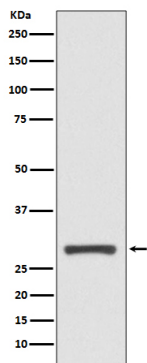
背景

広範囲の一般および特殊シグナル伝達経路の調節に関与するアダプタータンパク質。通常、ホスホセリンまたはホスホトレオニンモチーフの認識により、多数のパートナーに結合します。結合により、一般的に結合パートナーの活性が調整されます。KRT17 に結合すると、Akt/mTOR 経路を刺激してタンパク質合成と上皮細胞の成長を調節します。広範囲の一般および特殊シグナル伝達経路の調節に関与するアダプタータンパク質。通常、ホスホセリンまたはホスホトレオニンモチーフの認識により、多数のパートナーに結合します。結合により、一般的に結合パートナーの活性が調整されます。KRT17 に結合すると、Akt/mTOR 経路を刺激してタンパク質合成と上皮細胞の成長を調節します。また、MDM2 の自己ユビキチン化と分解を調節し、p53/TP53 を活性化することもあります。

研究分野

Cell_Cycle_G1S;Cell_Cycle_G2M_DNA;p53;アルドステロンによるナトリウム再吸収;

画像データ



A431 細胞溶解物中の 14-3-3 シグマ発現のウェスタン ブロット分析。